

第27回 千曲塾

「地図から見える治水と歴史」

～全国に先駆けて千曲川で治水地形分類図を更新～

治水地形分類図とは、かつて川が流れていた場所など、治水と関連する地形を分類して図示し、洪水時の被害の危険性を予測することなど、治水対策を進めるための基礎資料として、昭和50年代に国土地理院が制作した地図ですが、作成後30年を経過したことから、今回、千曲川河川事務所等が全国に先駆けて更新を行いました。

この地図からは、長野市松代の「千曲川瀬直し」の痕跡など、かつての蛇行流路と現在の流路を比較することができます。「治水地形」に加え、「人間の営み」「治水の歴史」が見えてきます。

また、平成18年の大洪水では長野市赤沼、須坂市福島など48箇所もの基盤漏水が発生しましたが、漏水箇所の多くは、かつての千曲川の上に堤防を築いた場所であることも見えてきます。



日時：平成22年3月10日(水) 13時30分～16時30分

場所：長野市生涯学習センター 4階「大学習室1」

長野市大字鶴賀問御所町1271-3「トイゴ」

TEL026-233-8080 **入場無料**

定員 150名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

※**駐車場は有料**となりますので、なるべく公共交通機関でおいください。

パネルディスカッション形式

○パネラー

- 市川 健夫 千曲塾塾長(東京学芸大学名誉教授)
- 熊谷 清 治水地形分類図利活用研究会委員(元国土地理院参事官)
- 滝澤 公男 温泉資料館館長(元長野県立歴史館資料調査員)
- 福島 芳和 国土地理院地理調査部長
- 樽井 一郎 須坂市まちづくり推進部長

○コーディネーター

- 安達 孝実 千曲川河川事務所長



●お申し込み・お問い合わせ

住所、氏名、職業、電話番号を明記の上、郵送、FAX、お電話でお申し込みください(平成22年3月2日締め切り)

主催及び申込先：国土交通省 千曲川河川事務所 調査課

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村74

TEL026-227-9434 FAX026-227-7682

後援：(社)北陸建設弘済会

※ご記入いただいた個人情報は「千曲塾」に関する情報提供を目的とするものであり第三者への提供は行いません

**メールでの
申込みはこちら**

